

各連携施設  
誤接続防止コネクタ導入ご担当者様

## 誤接続防止コネクタ導入に関するご案内

拝啓貴施設に置かれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、この度当院では厚生労働省発出の「相互誤接続防止コネクタに関わる国際規格の導入について」を受け、2021年1月12日より経腸栄養分野において誤接続防止コネクタ製品を導入する運びとなりました。

つきましては、連携施設間での混乱を避けるため、当院での導入状況について貴施設と情報共有したく存じます。

裏面に今回の変更点に関して記載させて頂きましたので、内容をご確認くださいませよう宜しくお願い致します。

なお、ご不明な点がございましたら、下記のお問い合わせ先までご連絡ください。御多用のところ恐縮ではございますが、円滑な施設間連携を図るため、何卒ご協力のほどよろしくお願い致します。

社会医療法人 生長会 府中病院  
医療安全管理室  
0725-43-1234

# 誤接続防止コネクタの導入に関するご案内

この度、厚生労働省の通知を受け、誤接続防止コネクタ製品を導入する運びとなりました。ご不便をおかけいたしますが、ご理解ご協力の程、宜しくお願い致します。

## 当院の製品切り替え予定

**2021年1月12日（火曜日）**より製品の切り替えを実施します。

※ただし入院患者様・外来患者様ともに、現在使用（留置）されている方に関してましては、**交換時期を目処**に新規製品を使用させていただきます。

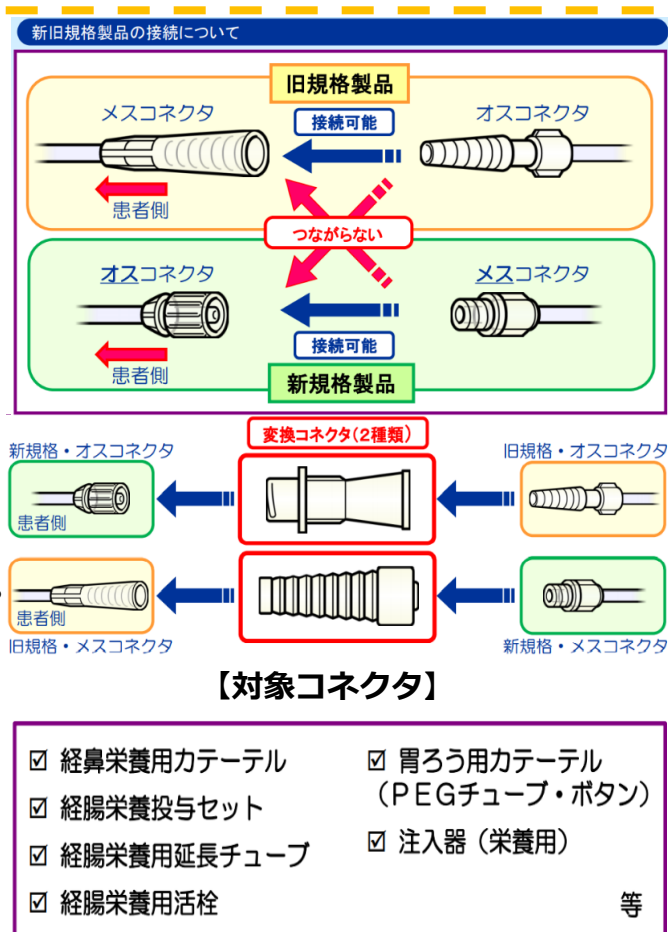
切り替え日以降は、右図の新規格タイプの「オスコネクタ」を使用します。

このタイプの製品に接続するためには、  
①「**新規格メスコネクタ**」の製品を直接接続する。

②「**変換コネクタ**」を介して既存規格オスの製品と接続する。

①、②どちらかで対応が必要となります。特に旧規格と新規格で異なる接続を行う場合には、「**変換コネクタ**」がないと接続できません。

※新規格コネクタの供給の都合上、一部製品は既存規格を使用する場合がございます。



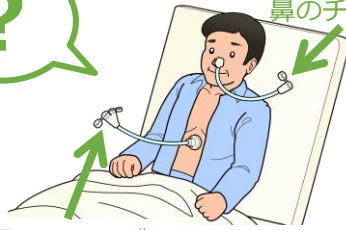
2021年1月12日（火曜日）以降については、皆さまにおかれましては「**変換コネクタ**」のご準備、もしくは新規格製品への切り替えをお願いします。

※裏面に何を準備する必要があるのか記載しておりますので、ご確認ください。

# 何が必要か、確認しましょう！

確認日： 年 月 日

**?**



鼻のチューブ  
胃のチューブ  
イメージ図

経管栄養を行っていますか？  
(栄養チューブを使用していますか？)

\* 腸や食道からのチューブも対象に含みます。

いいえ

今回の対象ではありません。

はい


体につながっている栄養チューブの接続部の形状を確認しましょう。

\* ボタン型は栄養剤等を投与する際の接続チューブが対象です。

どちらですか

チェック欄

**新**

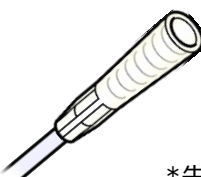


**紫**

\*先端が短い

チェック欄

**旧**



**黄**

\*先端が長い


栄養剤、注入器、延長チューブ等、注入側の接続部の形状を確認しましょう。

栄養剤、注入器、延長チューブ等、注入側の接続部の形状を確認しましょう。

どちらですか

どちらですか

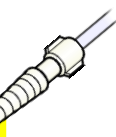
**新**



**紫**

\*先端が短い


**旧**



**黄**

\*先端が長い

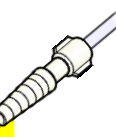
**新**



**紫**

\*先端が短い

**旧**



**黄**

\*先端が長い


**黄**



変換コネクタ A

変換コネクタが必要です。

**紫**



変換コネクタ B

変換コネクタが必要です。

**!?**

今は、そのままお使いいただけます。ただし、お使いの製品は旧製品です。

**👍**

対応の必要はありません。変換コネクタも必要ありません。

「変換コネクタの準備」と「新製品への切替」について、かかりつけ医等に相談しましょう！